

織物展示館・からりこ館運営業務企画提案競争審査基準（案）

1 業務名

織物展示館・からりこ館運営業務

2 一次審査の評価方法及び基準

- (1) 参加申込時の提出書類をもとに、別添「織物展示館・からりこ館運営業務企画提案競争審査表（一次審査）」により評価を行う。
- (2) 評価基準は、絹織物に関する専門的な見地（配点10点）、施設の利用促進を図る取組み（配点20点）、本件業務に対する考え方や提案に向けた思い（配点10点）、他者との差別化やセールスポイント等（配点10点）とする。
- (3) 審査委員一人あたり、1事業者50点の持ち点で計算する。
- (4) 審査委員は、6名とする。

3 二次審査の評価方法及び基準

- (1) プレゼンテーション（提案書等）をもとに、別添「織物展示館・からりこ館運営業務企画提案競争評価書（二次審査）」により評価を行う。
- (2) 評価項目「①運営に係る提案内容」の評価基準は、実施方針（配点15点）、実施体制（配点10点）、運営スケジュール（配点5点）とする。
- (3) 評価項目「②運営に対する考え方」の評価基準は、絹織物に関する専門的な見地（配点15点）、施設の利用促進を図る取組み（配点20点）、本件業務に対する考え方や提案に向けた思い（配点15点）、他者との差別化やセールスポイント等（配点15点）とする。
- (4) 評価項目「③当該業務に係る見積り金額」の評価基準は、提案されている業務内容に対して適切な価格であるか（配点5点）とする。
- (5) 審査委員一人あたり、1事業者100点の持ち点で計算する。
- (6) 審査委員は、6名とする。
- (7) プレゼンテーションに使用する機器関係は次のとおりである。

プロジェクター

メーカー・型番	B e n Q MW855UST+	
入 力 端 子	H D M I 端子	ケーブル有
	V G A 端子	ケーブル有

※ プロジェクター、スクリーンは町で準備します。プレゼンテーションに必要なその他の機器（P C 端末や指示棒・レーザーポインタ等）については、企画提案者でご準備ください。